

<p>【イベント名】 第 87 回日本消化器内視鏡学会 内視鏡ライブ 2 下部消化管</p>	<p>【概要】 2つ目のライブセッションである下部消化管には、神戸大学および広島大学が共に初めて参加する形となった。神戸大学へはH.323で接続し、Dr.豊永による大腸のESD（内視鏡的粘膜下層切離術）が披露された。広島大学からはDVTSで接続され映像は非常にスムーズであったが、広島大学側でエコーが発生した。準備段階では問題なかったが、再チェックの必要がある。国立台湾大学からは大腸挿入法などが紹介され、技術的な問題はなかった。</p>
<p>【期日】 2014.5.16</p>	
<p>【会場】 福岡国際会議場（日本）、 神戸大学（日本）、 広島大学（日本）、 国立台湾大学（台湾）</p>	
	
<p>福岡国際会議場での会場の様子。</p>	<p>スクリーンに映し出される内視鏡映像。</p>
<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>	<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>
	
<p>スクリーンに映し出されるパネリスト。</p>	<p>手術を行う神戸大学のDr. 豊永。</p>
<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>	<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>
	
<p>会場とやりとりする広島大学のDr. 岡。</p>	<p>国立台湾大学でのデモンストレーションの様子。</p>
<p>撮影場所：福岡国際会議場</p>	<p>撮影場所：国立台湾大学</p>